

STORYLINE 瀬長島 完成



車寄せスペース

設計コンセプト

瀬長島は那覇空港の二つの滑走路を間近で見ることができる唯一無二の立地です。海と山に囲まれた豊かな自然と、真上を通る飛行機や訪れる人々のにぎわいの中、ラグジュアリーな時をカジュアルに過ごすことができるホテルを目指しました。

瀬長島の橋を渡る際に、ひと際目立つシンガー状のホテル外観はネオン風の大型サインを組み合わせ、夜間に灯台を模したように浮かび上がります。オーニングを模した躯体の庇や波型バルコニー、張り出したアクリルプール、管制塔を模したラウンジなどリズムカルな要素を組み合わせて、瀬長島オリジナルの外観を実現しました。

客室は、にぎわいのある共用部と雰囲気を変え、落ち着いたビーチハウスをコンセプトにしています。砂浜のページや暖かい日差しのおもてなしを基調に建築プランから備品に至るまで、ビーチハウスらしさを表現しています。

最上階のラウンジは、管制塔を模したデザインとし、管制塔同様の15度傾斜サッシ、内装カラーリング、照明デザインに至るまで追求し、夜間の飛行場がダイナミックに見えるよう配慮しました。

ルーフトップのプールは滑走路と平行になるように角度を振り、アクリルを通して飛行機の離着陸を真横から楽しむことができます。また、飛行機からもプール底のSTORYLINEの文字を視認することができ、広告塔の役割を果たしています。

今後、ゲストの皆さまが当ホテルでタイムレスな時を過ごし、瀬長島のさらなる魅力を感じていただくことを願っています。

株式会社東急設計コンサルタント

吉川 智美

東急と東急不動産が沖縄県豊見城市で開発を進めていたホテルコンドミニアム「STORYLINE 瀬長島」が4月11日に開業した。東急が手掛けるホテルコンドミニアムの新ブランド「STORYLINE(ストーリーライン)」の第1号物件。RC造8階建ての建物に、複数タイプの101室を用意した。共用スペースにはレストランやプール、屋外温泉スパ、フィットネスジムなどを備える。設計は東急設計コンサルタント、施工は東急建設が担当した。



設計/東急設計コンサルタント

施工/東急建設



客室



レセプション

海と空港を臨む沖縄の新たな滞在拠点

施主インタビュー

東急株式会社
ホテル・リゾート事業部 アセット開発グループ
課長 成田 潤氏

「開発の経緯についてお聞きください。」
「東急グループの沖縄での事業展開は1963年の『琉球東急ホテル』の開業に始まり、その後、60年以上にわたってホテル・リゾート事業を中心に取り組んできました。現在、ホテル等の運営、営業所の開設などを始め、沖縄県の19カ所で事業を展開しています。」

「瀬長島は那覇空港から車で10分ほどの場所に位置する周囲約1.5kmの小さな島です。穏やかな海や天然のビーチに加えて、飛行機の離着陸を間近で見られるといった希少性を持ちます。私たちはユニークな立地性を生かしたホテルコンドミニアムとして、新規ブランドまで全101室・7タイプをご用意しました。アルコールやソフトラビリティなど比較して維持管理コ

「『STORYLINE』を立ち上げました。『STORYLINE 瀬長島』は第1号物件として、開発・設計・施工からホテル運営・管理までを東急グループが担っています。」
「施設コンセプトは、『コンセプトは『エアロビィ』感に『インフィニティ』の8階には、空と海を間近に楽しんでもらえるように、各コーナーがステークホルダーの個性を盛り込んだ新しい個性を持ったホテルを目指しました。」

「『エアロビィ』感に『インフィニティ』の8階には、空と海を間近に楽しんでもらえるように、各コーナーがステークホルダーの個性を盛り込んだ新しい個性を持ったホテルを目指しました。」

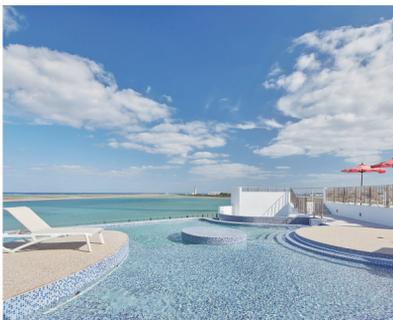
「『独自の個性を有する新たな滞在拠点を生み出した』ことだけにとどまらず、瀬長島のアイコニックな存在として地域に開かれ、宿泊者以外の人々も集まる場所になることを期待しています。当社では、引き続き宮古島東急ホテル&リゾートの新棟建設をはじめ、沖縄のさらなる活性化に貢献することを目指しています。」



インフィニティプール※

現場運営の基本方針に「チームワーク」を掲げました。設計・施工まで竣工後の運営・管理をすべて東急グループで担うプロジェクトです。そのチームの一員として皆さまに喜んでいただける建物を工期内に引き渡せるように本社・支店、協力会社が一致団結して仕事を進めました。

「工期：2022年4月1日～2024年1月31日
写真提供：東急株式会社(※：ナカサンドパートナーズ撮影)」



屋外温泉スパ



レストラン「AERO BEACH TABLE」



宿泊者専用ラウンジ「スカイルーム」⑤と「スカイテラス」



曲面躯体の品質・安全管理に配慮

現場運営の基本方針に「チームワーク」を掲げました。設計・施工まで竣工後の運営・管理をすべて東急グループで担うプロジェクトです。そのチームの一員として皆さまに喜んでいただける建物を工期内に引き渡せるように本社・支店、協力会社が一致団結して仕事を進めました。

「工期：2022年4月1日～2024年1月31日
写真提供：東急株式会社(※：ナカサンドパートナーズ撮影)」

「建てる」を超え、未来を生みだす。
東急建設株式会社
九州支店 福岡市博多区祇園町2-1 電話 092(282)6110

電気設備工事 株式会社 佐 電 工
機械設備工事 SANKEN 三建設備工業株式会社